

質問項目別に、5つの評価項目全体に占める割合を百分率で表しています。グラフの見方は中央下に示しています。

児童のアンケート集計結果

保護者のアンケート集計結果

教職員のアンケート集計結果

自分の考えを発表したり、グループで考え合ったりする活動は好きですか。	18% 5% 1% 41% 35%
わからないときは、自分から先生や友だちに質問して解決するようにしていますか。	9% 4% 1% 30% 56%
パソコンやタブレットを使った授業はおもしろいと思いますか。	10% 12% 0% 87%
野原のことを勉強したり、調べたりして、野原はいいところだなあと感じていますか。	12% 4% 0% 23% 61%
朝読、家読に取り組み、本を月に1冊以上読みましたか。	6% 4% 2% 15% 73%
スピーチやプレゼンをするときは、がんばったと思いますか。また、聞くときは一生懸命聞くことができましたか。	14% 12% 27% 56%
なにかしてもらったとき、すぐに「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えることができますか。	4% 1% 0% 20% 75%
学校、学級の集会活動を楽しみにして、自分から活動していますか。	11% 1% 1% 32% 55%
あいさつ・スリッパ・返事が7割くらいはできたと思いますか。	3% 1% 26% 69%
道徳の時間に自分のことや友だちのことを考えることができましたか。	9% 12% 27% 61%
お残り調べなどを通じて、残さず食べようと思っただけがんばりましたか。	6% 4% 0% 17% 73%
体育の時間や休み時間に外遊びチャレンジに挑戦しましたか。	5% 3% 2% 13% 77%
避難訓練の時には、自分の命を自分で守る意識をもってまじめに取り組むことができましたか。	14% 2% 0% 0% 84%
中学校の行事や、勉強に興味がありますか。	8% 1% 5% 2... 6...
いろいろな活動を手伝ってくださる方々や学校をきれいにくださる方に感謝の気持ちを持っていますか。	17% 12% 0% 17% 80%
家で学校からの手紙をちゃんと渡して、それについて話したことがありますか。	8% 3% 2% 28% 59%

自分から考えを述べたり、進んで家庭学習をしたりする様子が見られますか。	6% 1% 15% 28% 50%
勉強がわからないときに、先生はわかりやすく教えてくれていると思いますか。	6% 2% 4% 31% 7%
子どもからパソコンやタブレットを授業の中で活用している聞いたことがありますか。	7% 8% 1% 38% 46%
野原の地域教材やふるさとのことを学習していることについて、家で話題になったことがありますか。	14% 2% 22% 32% 30%
毎月1回の家読の宿題に家族で取り組んでいますか。	7% 0% 21% 36% 36%
スピーチやプレゼンの練習を家でしていることがありますか？	2% 14% 27% 32% 25%
お子様は「ありがとう」と感謝の気持ちを素直に伝えることができますか。	11% 1% 0% 47% 41%
家で学校、学級の集会活動の話をしたり、準備をしたりする様子が見られましたか。	3% 2% 25% 20% 50%
あいさつや返事がだいたいできていると思いますか。	13% 10% 29% 56%
友だちに思いやりをもって接していると思いますか。	0% 6% 5% 52% 37%
家で好き嫌いをなくそうと努力したり調理の工夫をしたりされていますか。	13% 12% 29% 55%
放課後や休日に外で遊んでいますか。	8% 0% 24% 31% 37%
災害や地震に備え、命の大切さや避難などについて話し合っていますか。	10% 0% 15% 26% 55%
機会があれば、ボランティアで学校に関わってみたいと思いますか。	20% 3% 8% 38% 31%
学校のホームページやブログを見たことがありますか。	22% 1% 20% 23% 34%
学級通信やはぐくむを読んで、子育てに参考になったところはありますか。	3% 3% 17% 17% 60%

自分の考えを発表したり、考え合ったりする活動を取り入れることができました。	7% 7% 0% 43% 43%
子どもからの質問に丁寧に答え、「わかる喜び」を共有することができました。	7% 0% 29% 0% 64%
書画カメラやプロジェクター等のICT機器を効果的に活用したり、子どもがタブレットを授業の中で活用できた。	7% 14% 7% 36% 36%
野原の地域教材に取り組み、児童の活動に活かすことができました。	14% 0% 29% 14% 43%
朝読、家読に取り組み、本を月に1回以上図書室を活用することができました。	0% 7% 0% 14% 79%
相手の話を興味関心を持って聞き、自分の言葉でスピーチやプレゼンを行うよう取り組めた。	7% 7% 0% 29% 57%
「ありがとう」などと感謝の気持ちを伝えることができたり、児童が自身の存在意義を感じられるような学級作りができた。	7% 7% 0% 43% 43%
学校、学級の集会活動を児童主体で計画し、運営、活動できたか。	7% 0% 14% 36% 43%
あいさつ・スリッパ・返事が7割くらいはできたと思う。	0% 7% 14% 43% 36%
教育活動全体では、体験を通して学習し、道徳の時間では、多様な価値に出会い、話し合いを深めることで、道徳的価値について考えさせる。バランスのとれた食事や望ましい食習慣を考えるとともに、お残り調べなどを通じて、食への感謝の気持ちをもたせることができた。	7% 14% 0% 0% 79%
業間休みなどには積極的に外で遊んだり、外遊びチャレンジに毎季節取り組めた。	7% 7% 0% 43% 43%
様々な形の訓練を行い、自分の命を自分で守る意識をもたせることができた。	0% 0% 7% 29% 64%
中一ギャップをなだらかにするための工夫や、小中の行事・研修等での積極的な交流ができた。	14% 0% 28% 29% 29%
様々な活動でボランティアの力を借りることができ、児童との交流の場を設定できた。	7% 7% 0% 29% 57%
学級通信や、ブログやはぐくむを作成し、保護者に発信することができた。	0% 7% 0% 36% 57%

グラフの見方

